

第3期5年間の目標 (2022.1 – 2026.12)

- ①外科の指導的人材輩出
(専門医・指導医・評議員・教授など)
- ②外科成績向上のための前向き研究推進
(抗癌剤・AI・ロボットの利用など)
- ③臓器移植のさらなる発展
(免疫抑制法、体外灌流装置、小腸移植)
- ④消化器再生医療の臨床応用 (肝胆膵、消化管)
- ⑤大型学術集会の開催 (長崎への誘致)